



2022年4月スタート!!

認知症予防のための

# 「MCIスクリーニング検査プラス」

最近、食生活が乱れてきたなあ

家にいることが増えて運動できてないなあ

仕事が多忙でストレスが溜まってきたなあ

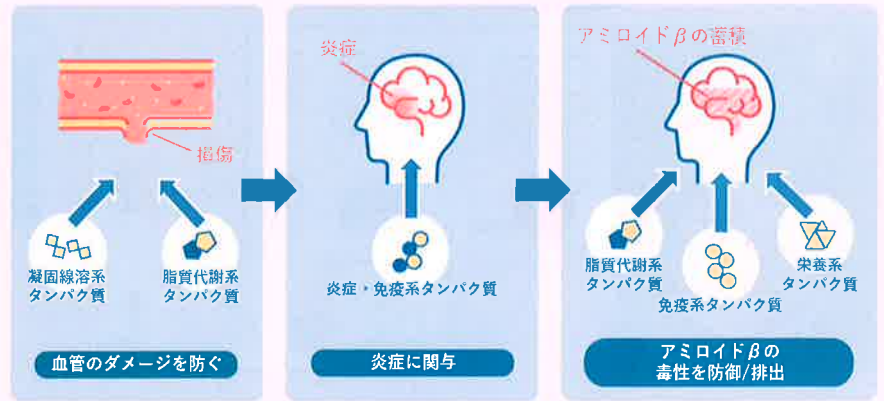
認知症は発症の20~30年前、いわゆる  
**中年期からの生活習慣**が大きく影響します！

MCIスクリーニング検査プラスで今の状態を知り未来に備えませんか？

## 「MCIスクリーニング検査プラス」

アルツハイマー型認知症の原因の一つであるアミロイドβの蓄積を阻害するたんぱく質や、アミロイドβが蓄積する前のリスクとなる血管の損傷や炎症に関連するタンパク質を調べ、MCIのリスクを測定しています。

採血だけの簡単な検査です！



- ★ 40歳以上の方におすすめしています。
- ★ 検査価格 23,100円（税込）です。
- ★ 結果がお手元に届くまでには約2週間程かかります。
- ★ 自己免疫性疾患や急性炎症、肝硬変、先天的脂質異常の方は検査結果の数値に影響が出ることがあります。



一般財団法人  
九州健康総合センター

ご予約専用のお電話番号はこちら

093-672-6210

平日 8:30-17:00

# 検査結果報告書

判定結果はリスクに応じてA～Dの4段階にて報告致します。

テスト ハナコ 様 MCIスクリーニング検査プラス 結果報告書

### リスク評価

あなたのMCIリスク値 **0.47**

▼今日 ▼昨日 ▼前々日

あなたのMCIのリスクはほぼありません。今後も健康的な日常生活を心がけましょう。

評価	リスク値	説明
A	0.00～0.50	現在の生活習慣を継続し、健康的な日常生活を心がけましょう。ご自身の状態を定期的に把握して予防に努めましょう。
B	0.51～1.00	健康的な生活を意識的に習慣づけ、MCIのリスクを減らすことができます。予防は早く始めるほど効果的な予防に努めましょう。
C	1.01～1.50	【中年期の方】現在の生活習慣を見直す。手帳に飲み込み、健康的な生活を送ることが大切です。【高齢の方】「食事」を減らす。手帳に飲み込み、健康的な生活を送ることが大切です。【高齢の方】「食事」を減らす。手帳に飲み込み、健康的な生活を送ることが大切です。
D	1.51～2.00	【中年期の方】現在の生活習慣が健康とMCIのリスクを高めます。健康的な生活を意識し、手帳に飲み込みましょう。【高齢の方】現在の生活習慣を見直し、適切な予防を受けることをお薦めします。

※数値が低いほど健康的な生活を送っています。

当検査ではアルツハイマー病発症に関わるタンパク質の量を測定することでMCIのリスクを判定しています。またそのタンパク質の量を測ることでMCIのリスクを判定しています。

### 4つのカテゴリーにおけるあなたのリスクレベル

リスク	食事	運動	睡眠	認知機能	生活習慣	健康・生活	認知機能
低	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2
中	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5
高	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8

検査を終えて

認知症予防マニュアルも大切だとされています。今回の「認知症予防マニュアル」を参考に予防に努めましょう。次回は2022年の6月頃に自宅に検査を受けましょう。

### 測定しているタンパク質について

アルツハイマー病発症の最大のリスクは脳内での「アミロイド」の蓄積であり、また生活習慣の乱れも大きく影響するといわれています。老化や生活習慣の乱れが原因で脳内の「血管」がダメージを受け損傷すると、「炎症」が引き起こされ、血管の弾力性が低下します。それにより主な原因の一つといわれているアミロイド（以下Aβ）が蓄積します。MCIスクリーニング検査プラスでは、これらの蓄積に関わるタンパク質の量を測定し、MCIのリスクを判定しています。

カテゴリー	説明
認知機能	体の炎症状態を反映するタンパク質の量を測定しています。これはあなたのAβを抑制したり、毒性を低減する働きがあります。体をつくるタンパク質や体の質を量ることでタンパク質のエネルギー源になる糖質や脂質をバランスよくとることが大切です。【中年期の方】バランスの良い食事を心がけることで、免疫力を高め、血管が強く柔軟になります。その結果、脳の健康状態は保たれ、認知症予防につながります。【高齢の方】「食事」を減らす。手帳に飲み込み、健康的な生活を送ることが大切です。
生活習慣	体の炎症状態を反映するタンパク質の量を測定しています。これはあなたのAβを抑制したり、毒性を低減する働きがあります。体をつくるタンパク質や体の質を量ることでタンパク質のエネルギー源になる糖質や脂質をバランスよくとることが大切です。【中年期の方】バランスの良い食事を心がけることで、免疫力を高め、血管が強く柔軟になります。その結果、脳の健康状態は保たれ、認知症予防につながります。【高齢の方】「食事」を減らす。手帳に飲み込み、健康的な生活を送ることが大切です。
健康・生活	体の炎症状態を反映するタンパク質の量を測定しています。これはあなたのAβを抑制したり、毒性を低減する働きがあります。体をつくるタンパク質や体の質を量ることでタンパク質のエネルギー源になる糖質や脂質をバランスよくとることが大切です。【中年期の方】バランスの良い食事を心がけることで、免疫力を高め、血管が強く柔軟になります。その結果、脳の健康状態は保たれ、認知症予防につながります。【高齢の方】「食事」を減らす。手帳に飲み込み、健康的な生活を送ることが大切です。
認知機能	体の炎症状態を反映するタンパク質の量を測定しています。これはあなたのAβを抑制したり、毒性を低減する働きがあります。体をつくるタンパク質や体の質を量ることでタンパク質のエネルギー源になる糖質や脂質をバランスよくとることが大切です。【中年期の方】バランスの良い食事を心がけることで、免疫力を高め、血管が強く柔軟になります。その結果、脳の健康状態は保たれ、認知症予防につながります。【高齢の方】「食事」を減らす。手帳に飲み込み、健康的な生活を送ることが大切です。

# 認知症予防方法

受診者全員に、認知症予防マニュアル(冊子)をお渡ししています！  
また、「認知症予防習慣」WEBサイトでも予防方法を定期発信しています。

<冊子>



<WEBサイト>



# 検査を受けて

生活習慣の乱れや加齢により、認知症やMCIのリスクは自然と高まります。  
検査を受けて今の状態を知り、検査結果をヒントに生活習慣を改善し認知症予防に取り組みましょう！



検査についての詳細はこちら



URL : <https://mci-plus.com>